



09 日本国特許庁 (JP) 01.特許出願公開
02 公開特許公報 (A) 昭55-147295

03 Int. Cl.³ 識別記号 庁内整理番号 特公開 昭和55年(1980)11月17日
C 07 F 9/09 7311 4H
A 61 K 31/685 A C B 6617 -4C 発明の数 1
審査請求 有

(全 2 頁)

04 ジホスホグリセリン酸塩の製法 05 発明者 榎本宏
京都市南区吉祥院西ノ庄門口町
14番地日本新薬株式会社内
06 特 願 昭55-6507
07 出 願 昭50(1975)3月20日 08 出 願 人 日本新薬株式会社
京都市南区吉祥院西ノ庄門口町
14番地
09 特 願 昭50-33747の分割
10 発明者 松村進午
京都市南区吉祥院西ノ庄門口町
14番地日本新薬株式会社内

明細書の序言(内容に変更なし)
明 細 書

1. 発明の名称

ジホスホグリセリン酸塩の製法

2. 特許請求の範囲

2,3-ジホスホグリセリン酸塩、2,6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4,8-ジベリジンピリミド-(5,4-d)ピリミジンを反応させることにより成る2,3-ジホスホグリセリン酸の有機アミン塩の製造法。

3. 発明の詳細な説明

2,3-ジホスホグリセリン酸は微生物、植物および哺乳動物等にも広く分布し、特に哺乳動物の赤血球に多量に存在する。

本発明はこの2,3-ジホスホグリセリン酸に2,6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4,8-ジベリジンピリミド-(5,4-d)ピリミジンを反応させることにより相違する新規2,3-ジホスホグリセリン酸の塩とするものである。

本発明によって得られる2,3-ジホスホグリセリン酸の塩は新規な化合物であり、2,3-ジホスホグリセリン酸の生体活性作用(特に血栓形成阻止作用)を相増的に増強するものである。

るものであり、動脈血圧症、狭心症、或は動脈硬化性疾患の治療薬として、又血液透析時の凝血防止剤として極めて有用である。

本発明により、製造される化合物の化学的性状を表1に示す。

塩 基 名	生成塩の分子式	分析値(N%)	
		計算値	実験値
2,6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4,8-ジベリジンピリミド-(5,4-d)ピリミジン	$C_{26}H_{44}N_{10}P_2O_{10}$	14.55	15.03

本発明により、得られる化合物の血小板凝集抑制効果を以下に示す。

Aggregometerを用いた透過度の変化を第1図に示した。円形キャベツに血小板をPlatelet rich Plasma (PRP) 10.8 ml及び替換液 0.1 ml又は生食(コントロール)として) 0.1 mlを加え全量 1 mlとし、測定した。測定は 3.7℃で約 3000 ppm 攪拌下に行なった。

本発明により、得られる化合物は優れた血小板凝集抑制作用を示し、その作用は、2,3-ジホスホグリセリン酸と2,6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4,8-ジベリジン

ノビリミド(5.4-^d)ピリミジン塩の反方をはるかに1字訂正
 説明するものである。

以下に本発明を実施例によってさらに詳細に説明する。

実施例1

2.6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4.8-ジベリ
 ジノビリミド(5.4-^d)ピリミジン5gをエタノール1字訂正
 10mlにとかしこの溶液に2.3-ジホスホグリセリン酸3
 gのエタノール溶液を加えると橙黄色の結晶が析出してく
 る。少量のエタノールから再結晶すると黄色結晶として2.
 3-ジホスホグリセリン酸の2.6-ビス-(ジエタノール
 アミノ)-4.8-ジベリジノビリミド(5.4-^d)ピ
 リミジン塩のp. 250以上(分解)6gが得られる。1字訂正

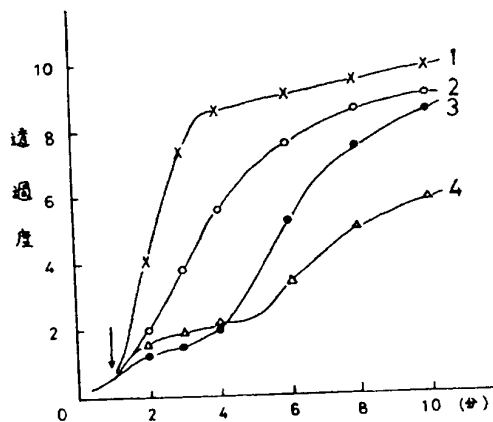
4. 図面の簡単な説明

第1図はモルモット血小板凝集に対する2.3-ジホス
 ホグリセリン酸の2.6-ビス-(ジエタノールアミノ)-4.
 8-ジベリジノビリミド(5.4-^d)ピリミジン塩の1字訂正
 作用を示す。图中、1はコントロール、2は2.3-ジホス
 ホグリセリン酸(50μg)、3は2.6-ビス-(ジエタノ
 ールアミノ)-4.8-ジベリジノビリミド(5.4-^d)ピ
 リミジン塩(50μg)の1字訂正

(3)

(4)

第1図



手続補正書(方式)

特許庁長官 川 原 鋭 雄 殿

1. 事件の表示 昭和55年特許願第6,507号

2. 発明の名称

ジホスホグリセリン酸塩の製法

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所 〒601 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14番地

名称 (415)日本新薬株式会社

取締役社長 森 下 弘

4. 代理人

住所 〒601 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14番地

日本新薬株式会社内

氏名 (8136)弁護士 片 岡 安 1

5. 補正命令の日付 昭和55年5月27日(発送日)

6. 補正の対象

願書および明細書

7. 補正の内容

願書および明細書の序言(内容に変更なし)

以 上